

工 事 番 号							
設計年度	令和7年度		道路防災工事（市道沼田19号線）  三原市 沼田三丁目 <div>仕 様 書</div>				
施工月日	令和      年      月      日						
施工方法	請      負						
工事期間							
工                      事                      概                      要			起                      工                      理                      由				
施工内容 施工延長 L=16.9m 土工                  一式 場所打擁壁工          V=6.0m3 舗装工                  A=67m2							

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田三丁目 道路防災工事（市道沼田19号線）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

・その他関連規格類

### 第2節 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事等対象外工事とする。

### 第3節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
  - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
  - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
  - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

### 第4節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

#### 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

#### 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

### 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

### 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

### 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

### 6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

### 7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

### 8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

### 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付  
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認  
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管  
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認  
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
  - (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
  - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
  - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
  - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

## 第2章 施工条件

### 第1節 用地

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

### 第2節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員  
作業期間、交通誘導警備員を1（人／日）配置すること。

### 第3節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土<sub>5</sub>（指定処分（A））  
当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。  
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。  
  
搬出場所                      株式会社中博リサイクルプラント高坂六寸峠残土処分場                      三原市高坂町真良字六寸峠519-1  
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

### 第4節 その他

- 1 工事用機資材の仮置き  
場所                      受注者が責任をもって確保すること。

### 第3章 工事保険等

#### 1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

#### 2 法定外の労災保険 の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

### 第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

# 数 量 総 括 表

—道路防災工事（市道沼田19号線）—

# 工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	【土砂】 【障害無】	m3		8	レベル4
掘削	【表土】 【障害無】	m3		10	レベル4
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土	【施工幅員4.0m以上】	m3		2	レベル4
土砂等運搬	【土砂】	m3		6	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
擁壁工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
小型擁壁	【擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下】	m3		6	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版切断	【アスファルト舗装版】	式		1	レベル4
舗装版破碎	【アスファルト舗装版厚15cm以下】	m2		31	レベル4

# 工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【アスファルト殻】	m3		2	レベル4
殻処分	【アスファルト殻】	m3		2	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【Co殻】	m3		0.2	レベル4
殻処分	【Co殻】	m3		0.2	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	【RM-30, 仕上り厚100mm 1層施工】	m2		67	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度アスファルト混合物(20)】 【平均幅員1.4m以上3.0m以下】	m2		67	レベル4
区画線工		式		1	レベル2
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線	【区画線設置(溶融式) 実線 15cm】 【排水性舗装用無】	m		17	レベル4
道路付属施設工		式		1	レベル2
道路付属物工		式		1	レベル3
視線誘導標	【設置 - 片面反射 反射体_径 100以下】	本		2	レベル4
地先境界ブロック	【C種(150×150×600) 設置】	m		2	レベル4
仮設工		式		1	レベル2



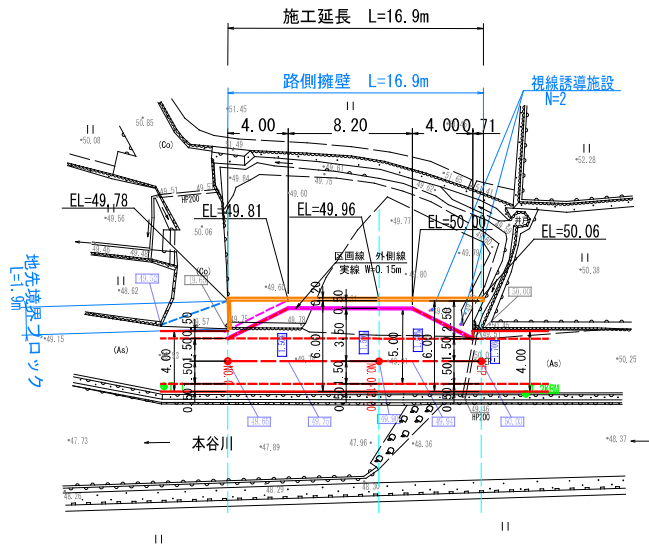
## 工事数量総括表

頁0 -0003

[illegible]

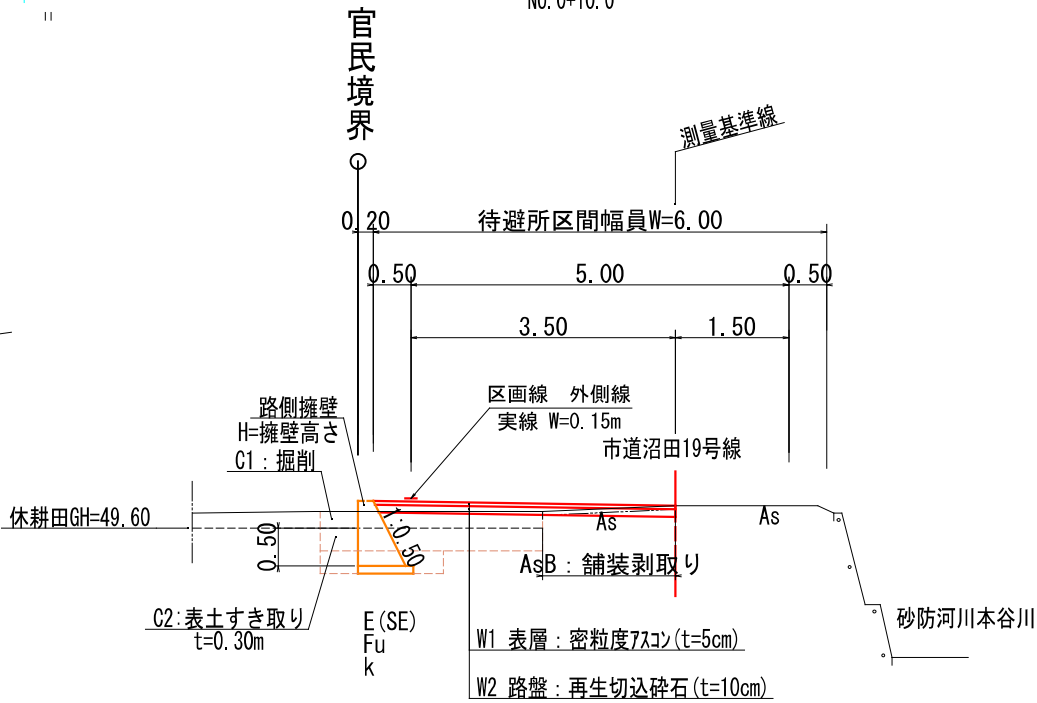
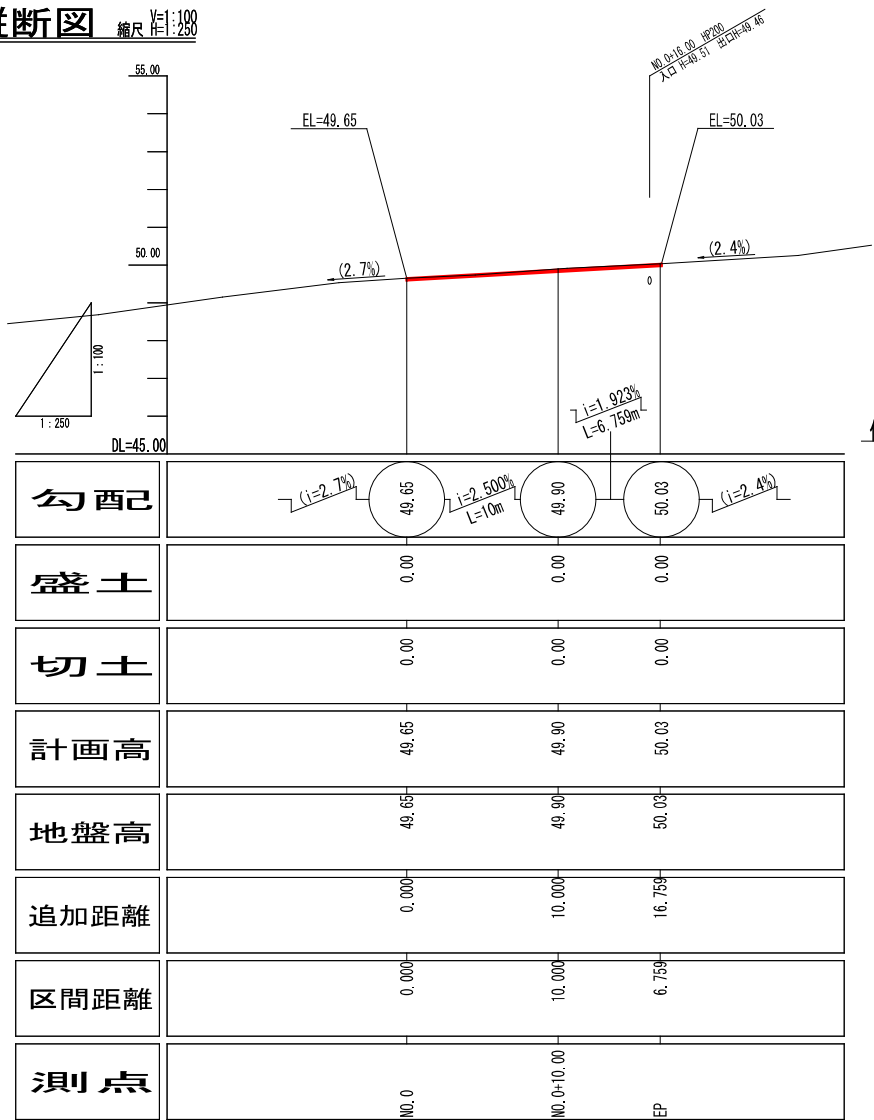
図面番号	/	縮 尺	図 示
工 種	道路改良工事		
種 別	設計図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道沼田19号線		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
三原市			

平面図 縮尺=1:250



座標一覧			
点 名	X座標	Y座標	H標高
V12M1322-3	-175052.974	80755.067	50.940
M13交4	-175099.342	80703.979	51.861
T.1	-175084.831	80740.391	49.566
T.2KBM	-175061.281	80744.608	50.000

縦断面図 縮尺 縦=1:100 横=1:250

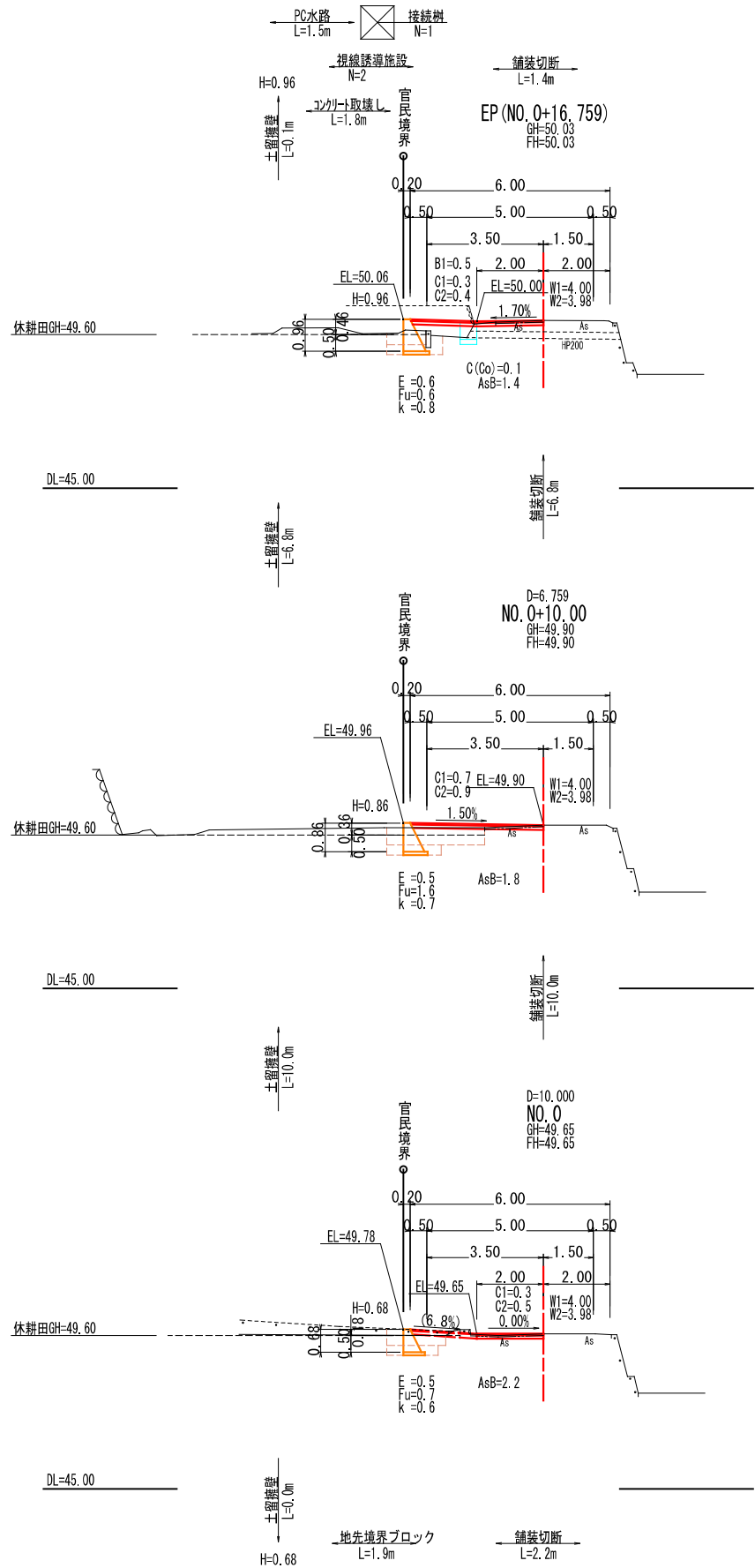


凡 例

記 号	工 種	単位
AsB	アスファルト取壊し	W(m)
C(Co)	コンクリート取壊し	m <sup>2</sup>
C1	掘削 (土砂)	m <sup>2</sup>
C2	表土すき取り(粘性土)	m <sup>2</sup>
B1	盛土	m <sup>2</sup>
E(SE)	床 掘 (土砂)	m <sup>2</sup>
Fu	埋 戻	m <sup>2</sup>
k(SE)	基面整正(土砂)	m
W1	車道舗装(表 層)	W(m)
W2	" (路 盤)	W(m)

埋戻し区分		
区 分	記 号	
W <sub>1</sub> ≥4.0	A	
W <sub>1</sub> ≥4.0, W <sub>1</sub> <1.0	B	
1.0≤W <sub>1</sub> <4.0, W <sub>1</sub> <1.0	C	
W <sub>1</sub> <1.0, W <sub>1</sub> <1.0	D	

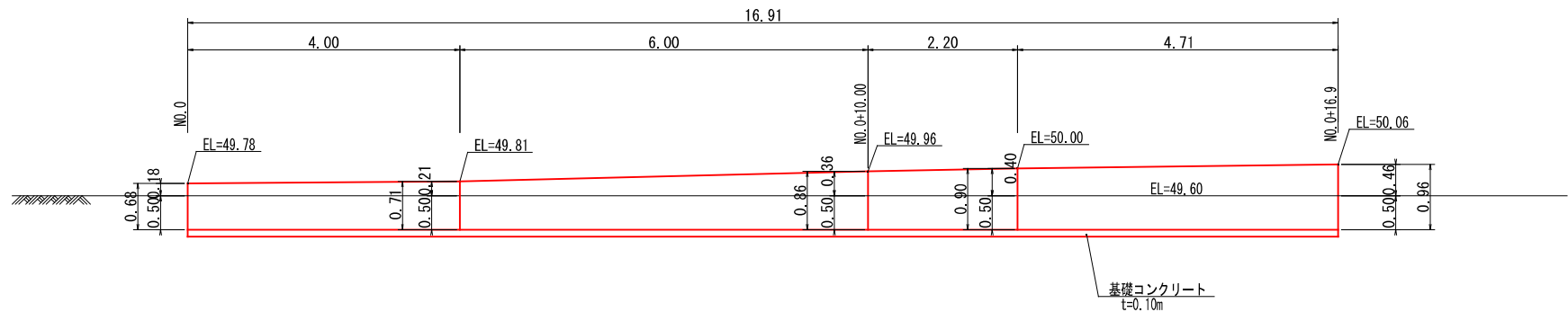
横断面図 縮尺=1:100



図面番号	／	縮 尺	図 示	
工 種	道路改良工事			
種 別	設計図		番 号	1 / 1
路 線 名	市道沼田19号線			
工事箇所	三原市沼田三丁目			
三原市				

路側擁壁側面図

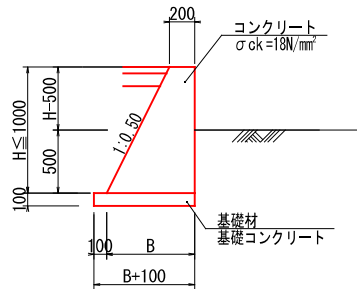
S=1:50



DL=45.00

路側擁壁

S=1:30



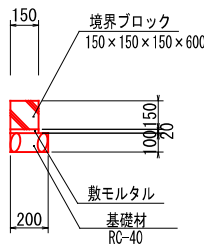
斜率= $\sqrt{1+0.50^2}=1.118$   
B=0.50×H+0.20

数 量 表

種 別	規 格	算 式	単 位	10m当り 数 量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	1/2×(0.20+B)×H×10.00	m <sup>3</sup>	
型 枠		2.118×H×10.00	m <sup>2</sup>	
基礎材	C0, t=100mm	(B+0.100)×0.10×10.00	m <sup>3</sup>	
同型枠		(0.10+0.10)×10.00	m <sup>2</sup>	2.00

地先境界ブロック

S=1:20



数 量 表

種 別	規 格	算 式	単 位	10m当り 数 量
基礎材	RC-40, t=100mm	0.200×10.0	m <sup>3</sup>	2.000
敷モルタル		0.150×0.020×10.0	m <sup>3</sup>	0.030
ブロック	□150		個	16.500

# 参 考 資 料

—道路防災工事（市道沼田19号線）—

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-07.11.01(0)		凡例 Co …コンクリート      As …アスファルト DT …ダンプトラック      BH …バックホウ CC …クローラクレーン    TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

# 本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土砂】 【障害無】	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	8	m3			SPK25040001 00
掘削 【表土】 【障害無】	8	m3			単第0 -0001 表 Y1E01010101 レベル4
掘削 表土 上記以外(小規模) 標準以外	10	m3			SPK25040001 00
路床盛土工	10	m3			単第0 -0002 表 Y1E010105 レベル3
	1	式			

# 本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 【施工幅員4.0m以上】	2	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	2	m3			SPK25040005 00 単第0 -0003 表
土砂等運搬 【土砂】	6	m3			Y1E01010502 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	6	m3			SPK25040002 00 単第0 -0004 表
購入土	7	m3			F1000000004 00
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土砂】	10	m3			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)	10	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
残土等処分	10	m3			Y1E01011003 レベル4

# 本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
残土処分費 土砂					F1000000001 00
	10	m3			
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
床掘り 【土砂】					Y1E01060102 レベル4
	9	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	9	m3			単第0 -0006 表
埋戻し 【土砂】					Y1E01060103 レベル4
	20	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	20	m3			単第0 -0007 表
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1E010605 レベル3
	1	式			



# 本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型擁壁 【擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下】	6	m3			Y1E01060501 レベル4
小型擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎砕石有り	6	m3			SPK25040070 00  単第0 -0008 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 【アスファルト舗装版】	20	m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	20	m			SPK25040307 00  単第0 -0009 表
舗装版破碎 【アスファルト舗装版厚15cm以下】	31	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	31	m2			SPK25040018 00  単第0 -0010 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3

# 本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【アスファルト殻】	2	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)	2	m3			SPK25040155 00  単第0 -0011 表
殻処分 【アスファルト殻】	2	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費	4	t			F1000000003 00
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【Co殻】	0.2	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	0.2	m3			SPK25040155 00  単第0 -0012 表
殻処分 【Co殻】	0.2	m3			Y1E01121602レベル4

# 本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
無筋コンクリート殻処分費	1	t			#0041 F1000000002 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【RM-30,仕上り厚100mm 1層施工】	67	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	67	m2			SPK25040237 00 単第0 -0013 表
表層(車道・路肩部) 【再生密粒度アスファルト混合物(20)】 【平均幅員1.4m以上3.0m以下】	67	m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	67	m2			SPK25040244 00 単第0 -0014 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2

# 本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工					Y1E021001 レベル3
	1	式			
溶融式区画線 【区画線設置(溶融式) 実線 15cm】 【排水性舗装用無】					Y1E02100101 レベル4
	17	m			
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00
	17	m			単第0 -0015 表
道路付属施設工					Y1E0212 レベル2
	1	式			
道路付属物工					Y1E021202 レベル3
	1	式			
視線誘導標 【設置 - 片面反射 反射体_径 100以下】					Y1E02120201 レベル4
	2	本			
視線誘導標(Co建込用)(穿孔含まない) 設置 - 片面反射 反射体_径 100以下 支柱径 60.5 [規]10本未満					SS000081 00
	2	本			単第0 -0016 表
地先境界ブロック 【C種(150×150×600) 設置】					Y1E02120202 レベル4
	2	m			
地先境界ブロック C種(150×150×600) 設置 RC-40					SPK25040291 00
	2	m			単第0 -0017 表

# 本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0215 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E021521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E02152101 レベル4
	6	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	6	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					

# 本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					

# 施工単価表

掘削  
土砂 上記以外(小規模)  
機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 標準以外  
SPK25040001  
材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00%  
単第0 -0001 表  
1  
m3 当り  
標準単価: 2,678.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

掘削  
表土 上記以外(小規模)  
機械構成比: 20.13%  
SPK25040001  
標準以外  
71.97%  
材料構成比: 7.90%  
市場単価構成比: 0.00%  
単第0 -0002 表  
1  
標準単価: 2,678.70000  
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		



# 施工単価表

頁0 -0013

路床盛土  
施工幅員2.5m以上4.0m未満  
機械構成比: 15.27% 労務構成比: 76.30% 材料構成比: 8.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040005

単第0 -0003 表

1 m3 当り  
標準単価: 901.19000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.65%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.62%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	67.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

# 施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,400.50000

SPK25040002

DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)

単第0 -0004 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=24 距離7.5km以下(6.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

頁0 -0015

土砂等運搬  
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)  
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002  
DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)

単第0 -0005 表  
1  
標準単価: 3,654.90000  
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

頁0 -0016

床掘り  
土砂 上記以外(小規模)  
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1  
標準単価: m3 当り  
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

埋戻し  
土砂

SPK25040020  
上記以外(小規模)

単第0 -0007 表

1  
標準単価:

m3 当り  
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

## 施工単価表

頁0 -0018

埋戻し

土砂

機械構成比:

**8.87%**

勞務構成比：

上記以外(小規模)

87.15%

材料構成比:

3.98%

市場単価構成比:

0.00%

單第0 -0007 表

1

**標準単価：**

m3 当り

4,063.80000

[illegible]

# 施工単価表

頁0 -0019

小型擁壁 SPK25040070 単第0 -0008 表  
 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎碎石有り  
 機械構成比: 4.37% 労務構成比: 73.66% 材料構成比: 21.97% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 97,710.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.46%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	22.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	21.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

## 施工単価表

頁0 -0020

## 小型擁壁

SPK25040070

单第0 -0008 表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下

18-8-40BB 基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 4.37%      勞務構成比:

73.66%

材料構成比: 21.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

97,710.00000

[illegible]



# 施工単価表

頁0 -0021

舗装版切断 SPK25040307 単第0 -0009 表  
アスファルト舗装版 1  
アスファルト舗装版厚15cm以下 m 当り  
機械構成比: 15.05% 労務構成比: 58.43% 材料構成比: 26.52% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

## 施工単価表

頁0 -0022

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0009 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0010 表

1  
m2 当り  
標準単価：1,747.00000

機械構成比：20.13% 労務構成比：71.97% 材料構成比：7.90% 市場単価構成比：0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

頁0 -0024

殻運搬  
舗装版破碎  
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155  
DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)

単第0 -0011 表  
1  
標準単価: 5,615.30000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=31 運搬距離7.0km以下(5.5km超)		

# 施工単価表

頁0 -0025

殻運搬  
Co(無筋)構造物とりこわし  
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155  
DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

単第0 -0012 表  
1  
標準単価: 1,527.20000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

# 施工単価表

頁0 -0026

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0013 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0013 表

RM-30

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

全仕上り厚100mm 1層施工

標準単価: 1 m2 当り 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0028

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0014 表

1層当り平均仕上厚50mm

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97% 材料構成比: 83.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009



# 施工単価表

頁0 -0029

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0014 表

1層当り平均仕上厚50mm

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97% 材料構成比: 83.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,912.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0030

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0015 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

## 施工単価表

頁0 -0031

### 区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0015 表

実線 15cm

1000

---

m

当り

[illegible]

## 施工単価表

頁0 -0032

視線誘導標(Co建込用)(穿孔含まない)

SS000081

單第0 -0016 表

設置 - 片面反射 反射体\_径 100以下

支柱径 60.5 [規]10本未滿

1

本 当り

[illegible]

# 施工単価表

頁0 -0033

地先境界ブロック

SPK25040291

単第0 -0017 表

C種(150×150×600)

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 0.48%

労務構成比:

72.56%

材料構成比:

26.96%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,825.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.48%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	31.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	17.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界(JISA5371)C 150×150×600 参考質量32kg	25.47%		地先境界ブロック C種(150×150×600)		TTPCD0166 TTPT00256
再生クラッシャーラン 40～0mm	1.04%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

## 施工単価表

頁0 -0034

## 地先境界ブロック

SPK25040291

單第0 -0017 表

C種(150×150×600)

## 設置 RC-40

機械構成比: 0.48%

勞務構成比: 72.56%

材料構成比: 26.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：  
1

m 当り  
4,825.80000

[illegible]

数量計算書





土量配分表

掘削	掘削工種	地山数量
	土砂	8.4
	表土	11.4

床掘	床掘区分	地山数量
	土砂	10.4

不用土	項目	地山数量

流用計画	変化率による換算			換算土量
	1.9	×	=	
	22.7	×	0.90	= 20.4
捨土計画				

盛土	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
	B1	1.7		
盛土量 合計			1.7	

埋戻し	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
	C		D	20.4
埋戻し 合計			20.4	

8.4 - 1.9 - 22.7 + 10.4

残土処分	項目	地山数量
	土砂	-5.8
	粘性土	11.4

作 業 土 工

## 数量集計表

名 称 及 び 測 点	作業土工							
	床掘		埋戻し	基面整正				
			D					
単 位	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>				
本線(擁壁)	8.7		19.0	11.6				
本線(排水)	1.7		1.4	0.5				
	10.4		20.4	12.1				

土 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	切土		盛土					
	掘削	表土鋤取り	路床					
	土砂							
単 位	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
本線	8.4	11.4	1.7					
	8.4	11.4	1.7					





## 擁壁工

## 数量集計表

[illegible]

作業土工

# 数量計算書

測 点	距 離	床掘 E(SE)			埋戻 (Fu)			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
NO.0		0.5	-----	-----	0.7	-----	-----	
NO.0+10.00	10.0	0.5	0.50	5.0	1.6	1.15	11.5	
EP(NO.0+16.759)	6.8	0.6	0.55	3.7	0.6	1.10	7.5	
合 計				8.7			19.0	

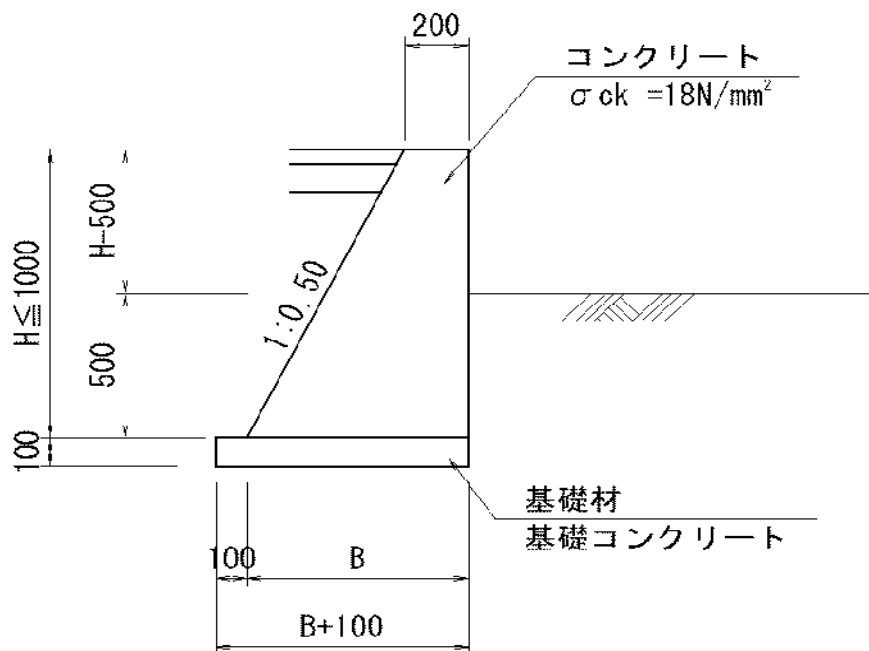




# 数量計算書

[illegible]

# 数量計算書

[illegible]

工 装 舖

## 数量集計表

[illegible]



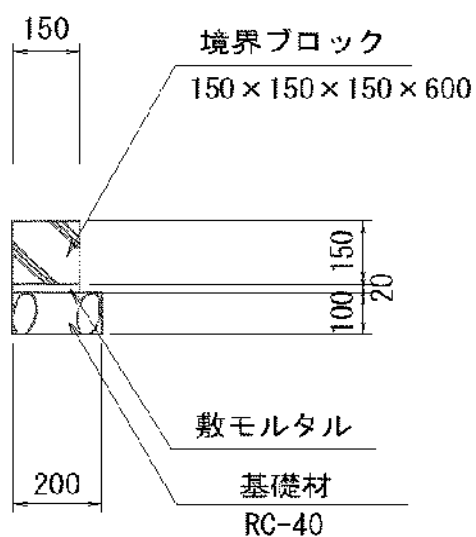
付属構造物工

## 数量集計表

名 称 及 び 測 点	延長	ブロック	敷モルタル	基礎材	視線誘導施設			
				RC-40	ポストコーン			
		□150		t=0.10m	H=0.80m			
	m, 箇所	個	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	式			
地先境界ブロック	1.9	3.1	0.01	0.4				
視線誘導施設	2.0				2.0			
		3.1	0.01	0.4	2.0			



# 数量計算書

[illegible]

# 構造物取壊工

# 数量集計表

名称及び測点	アスファルト剥取り	コンクリート取壊し	舗装切断					
	t=0.05m							
単 位	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m					
本線	30.9	0.2	20.4					
計	30.9							
	V=1.5m <sup>3</sup>	0.2	20.4					





取り壊し工

# 数量計算書

[illegible]



国土地理院地図引用